

## 会長メッセージ

11月28日に全国地連会長会議が行われました。まず、平成25年度の行事計画案が提示され、今年度とは、連合会で行われる50才以下の地区指導者育成講習会が7月から、6月に変更になった他は、ほぼ、今年度を踏襲して計画されました。また、24年度優秀地連表彰では、高校生の活躍で、現在11位ということです。

最後に、公益財団法人移行後の連盟運営に関して、「運営推進委員会」から、改革大綱(案)が提示されました。緊急課題として、組織改革、財政改革、審査のあり方が提案されました。詳細は、評議員会で議決されてから報告いたします。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

## ◆第25回ねんりんピック宮城・仙台大会に参加して

ねんりんピックマネージャー 西尾信行

10月13日～15日にわたって仙台で行われた「ねんりんピック宮城・仙台大会」に奈良県代表メンバーとして参加してまいりました。13日は仙台市宮城上競技場に常陸宮ご夫妻をお招きし約8000人の選手・役員による開会式が開催され、約100名のわが奈良県選手団も堂々の行進をいたしました。東北大震災から1年7ヶ月、一時は開催も危ぶまれながらも、宮城・仙台的復興の確かな歩みを感じられた大会でした。弓道の交流会は宮城県弓道場にて14日・15日の二日間にわたり予選・決勝が行われました。奈良県チームの5名の選手(上所・石田・西尾・喜殿・清水)は清水監督の指導のもとに、出場決定から6ヶ月間、樫原中道場や樫原公苑道場での合同練習会を実施し大会に備えてきました。残念ながら練習の成果を発揮できず、結果は予選敗退でしたが、宮城のみなさんの行き届いたもてなしに感謝し、他県チームとの交流もでき、高齢者の元気な競技姿におおいに感動した意義深い大会でした。わがチームは60歳から82歳まで平均年齢73歳のチームでしたが、全国では平均70歳未満のチームが大半を占めるなか最高齢94歳や92歳の選手も元気に出場しており、弓道競技での年齢層の厚さが他の競技と比べても突出していることを実感しました。私は60歳近くになってからの再開組ですが、諸先輩方にならっていつまでも元気に弓を引けるように精進したいと誓ったねんりんピック初参加でした。なお、来年度の26回大会は高知、以降27回大会は栃木、28回大会は山口、29回大会の長崎まで決定しております。適格年齢のみなさんの積極的な参加で上位入賞もぜひ狙ってほしいと思います

## ◆奈良市弓道協会有志スペイン訪問

平成24年11月23日～29日にかけて、ジャパンウィーク2012(スペイン・バレンシア市)で弓道の演武を行いました。

これは、公益財団法人国際親善協会が毎年、開催国を変え日本の文化を紹介するイベントで、昨年のドイツから今年はスペインで実施されました。

今春に、日本旅行から奈良市武道振興会に案内があり、宝蔵院流槍術から6名、奈良市弓道協会から9名、柔道から1名、見学者3名の総勢19名で参加しました。

関空から14時間かけ、アムステルダム経由でバルセロナに到着、翌日市内観光の後、バレンシアへ移動、ジャパンウィークの開会式に参加し、他の参加者等と懇親を深めました。

25日にはいよいよ、体育館において演武、日本から運んだ的を設営、リハーサルを行い本番に。射手は深田、長谷部、馬嶋、吉見、肥後、松岡の6名。衣装は水干・引き立て姿、百々手式形式で次々と矢を放ち、会場からは的中のたびに拍手が湧き起こりました。続いて直垂、風折れ帽子の松岡、森内が鳴り鏑矢でもって、大的形式で演武を行いました。

その後、宝蔵院流槍術、柔道の演武があり、地元の古武道の団体、空手等の披露があり、体験会も行われました。体験会では、地元のアーチェリー団体も参加し、日本の弓の難しさ、手の内の働きの違いを体験者に経験してもらいました。

翌日は、バレンシア観光の後、マドリッドへ移動し、買い物、フラメンコダンスを観ながら夕食と忙しい1日となりました。

最終日は、トレド市へ移動。トレド市は奈良市と姉妹都市で今年が40周年になり、奈良の名前がついた小学校(コレヒヨ、なら)を訪問しました。校庭での演武を行い、的中には大歓声が起こり、喜んでもらいました。

この日はスペイン弓道連盟のセップ会長も来てくださり、通訳や解説をしていただきました。言葉の壁も痛感していたなか、大変心強くありがたい存在になりました。

夕刻には、大聖堂と市役所間の広場において、演武を行い、観光客から盛んに写真を撮られていました。

演武の後、市役所の貴賓室において副市長に奈良市長からの親書、記念品を渡し、交流を深めました。

(新司正人)



## ◆ 第30回 奈良女子弓道大会

日時：平成24年11月23日（祝）

会場：奈良市弓道場

参加人数：110名

大会結果：

- 【団体戦】
- 1位 奈良大B 13中  
(大武 麗々・三好 愛美・高橋 あき)
  - 2位 郡山 12中  
(上田 幸子・奥戸 由美・平井 摂子)
  - 3位 奈良H 12中  
(松澤 和美・鈴木 秀子・岡本 薫子)

### 【個人戦】

○式段以下の部

- 1位 小川 菜摘 (天理大学)
- 2位 高橋 あき (奈良大学)
- 3位 中嶋 一菜 (奈良医大)

○参段以上の部

- 1位 林 秀子 (橿原)
- 2位 平井 摂子 (郡山)
- 3位 西田 ゆり (奈良)

(競技部)

## ◆ 奈良県大学選手権大会

日時 平成24年11月25日（日）

場所 奈良市弓道場

大会結果

[男子団体]

- 1位 天理大学B
- 2位 奈良県立医科大学C
- 3位 天理大学A

[女子団体]

- 1位 奈良女子大学A
- 2位 奈良大学A
- 3位 天理大学A

[男子個人]

- 1位 向本啓太 (天理大)
- 2位 竹森健吾 (天理大)
- 3位 大崎 徹 (奈良医大)

[女子個人]

- 1位 吉野珠美 (奈女大)
- 2位 大武麗々 (奈良大)
- 3位 谷藤実希 (天理大)

(大学連)

## ◆ 第38回奈良県中学校弓道新人大会

日時 平成24年11月17日（土）

主催 奈良県中学校体育連盟

会場 橿原公苑弓道場

種目・種別 男女総合の部団体戦及び個人戦、  
1年生近的個人の部

結果

○団体戦：男子総合

- 1位 天理南A (中井雄基 山本遼平 米川高史)
- 2位 香 芝A (青木 迅 尾田拓哉 貫與康平)
- 3位 香 芝B (佐々木友也 辻本雅直 池田慶希)

○〃：女子総合

- 1位 香 芝A (山本真鈴 小川美冴希 片山菜摘)
- 2位 八 木A (森 優子 木村悠夏 西川菜央)
- 3位 香 芝D (吉岡優衣 坂本七海 藤井彩加)

○個人戦：男子総合

- 1位 米川高史 (天理南)
- 2位 山本遼平 (天理南)
- 3位 尾上 翔 (八 木)

○〃：女子総合

- 1位 山本真鈴 (香 芝)
- 2位 西川菜央 (八 木)
- 3位 吉岡優衣 (香 芝)

○1年男子近的

- 1位 泉尾巧磨 (白 檀)
- 2位 笠井大世 (大 成)
- 3位 佐野慎哉 (香 芝)

○1年女子近的

- 1位 熊木彩里 (白 檀)
- 2位 西 翠 (香 芝)
- 3位 谷前愛湖 (橿 原)

※ 雨天のため遠的は中止 (中体連)

平成24年12月1、2日滋賀県大津市において臨時中央審査が実施され、本県では六段に藤原 春夫さん、錬士に奥戸 由美さんが合格されました。おめでとうございます。

## ◆ 編集後記

六段、錬士の合格おめでとうございます。今後もよろしくご活躍ください。

今年は早い時期から冷えが厳しくなっています。各道場では様々な寒さ対策をとられていることと存じます。お互い寒さに耐えながら弓を携えていきたいものです。